

令和05年度 第1回 世田谷警察署協議会 議事概要

開催日時 令和05年06月16日 午後03時30分～午後05時00分

| | | | |
|------|-----------|-----|---------------------|
| 開催場所 | 世田谷警察署 講堂 | 出席者 | 協議会委員 9名 署長ほか 3名 |
|------|-----------|-----|---------------------|

内 容

会議に先立ち、会長、副会長を互選した。
また、生活安全課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 特殊詐欺防止の諸対策について
 - (1) 当庁及び当署の特殊詐欺被害状況等
 - (2) 闇バイトに対する防犯講話
 - (3) 町会連絡網を活用した被害防止活動等
- 2 協議会からの意見（遺失拾得物業業務）に対する取組結果について
 - (1) 前回会議における意見
拾得物の検索方法について、高齢者に対し、検索サイトだけでなく、電話でも問合せができる旨を、ふれあいポリス等を活用して広報啓発してほしい。
 - (2) 署長の説明
警察署の窓口にお電話いただいたり、お越しいただいたりして、直接問い合わせでも落とし物を検索できることについて、チラシ等を活用し、広報していく。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
交通事故と取締りの現状について
 - (1) 管内の交通事故発生状況と事故の特徴
 - ア 自転車が絡む事故の増加
 - イ 貨物自動車の関与率も高い。
 - (2) 管内の取締り重点路線
 - ア 三軒茶屋交差点周辺区域
 - イ 上馬交差点周辺区域
 - (3) 主な違反取締り内容
 - ア 重大事故に直結する無免許、飲酒、速度超過の取締り
 - イ 交差点違反として、信号無視、歩行者妨害の取締り
 - (4) 駐車監視員の「取締り活動ガイドライン」
駐車の苦情、渋滞状況、事故の発生状況等を検証し、更に見直しを行う。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 電動キックボードのルール周知
電動キックボードの使用ルールを周知するため、チラシや案内文を多くの人の目に触れる所に掲示するなどして、広報啓発していただきたい。
 - (2) 自転車ヘルメットの着用促進
自転車乗車時のヘルメット着用に関して、特に、子供を乗せた保護者の未着用が目立つため、保護者に向けて、チラシ等を活用した周知活動を推進するとともに、外国人に対しても、英語等のチラシを使って広報啓発を行っていただきたい。
 - (3) 街頭パトロールの強化
子供の通学路等、幹線道路以外の裏道でスピードを出す危険な車両に対して、パトカー等による街頭パトロールを強化していただきたい。

[その他の意見要望等]

委員から「ふれあいポリスが防犯講話等に来てくれると、町会でも防犯意識が高まるので、いつも感謝している。」との意見があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和04年度 第4回 世田谷警察署協議会 議事概要

開催日時 令和05年03月15日 午後03時30分～午後05時15分

| | | | |
|------|-----------|-----|---------------------|
| 開催場所 | 世田谷警察署 講堂 | 出席者 | 協議会委員 8名 署長ほか 4名 |
|------|-----------|-----|---------------------|

内容

会議に先立ち、副署長、警備課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 警備諸対策について
過去に当署管内で発生した「独身寮を狙った爆発事件」や、「国外で発生したテロ事案」などについて説明し、テロのない街づくりを目指して官民連携によるテロ防止活動や施策を行っていく旨を説明した。
- 2 協議会からの意見要望の取組結果について
自転車の安全対策について、
 - (1) 「若者を対象とする広報啓発活動を推進していただきたい」旨の要望については、自転車事故の多い幹線道路や若者が多く自転車を利用して通行する主要交差点周辺において、取締り等を行っている旨を説明した。
 - (2) 「従業員に自転車を使用させている企業に対して、交通事故防止の資料やポスターを使用した効果的な広報啓発活動をしていただきたい」旨の要望については、区役所や銀行、郵便局等の自転車を使用する管内事業者に対し、交通安全講話を行った。また、交通安全担当者を招いて自転車の交通安全に関する資料を配布するなど広報啓発活動を行っている旨を説明した。
 - (3) 「保育園や幼稚園の保護者が集まる機会を捉えて、自転車事故防止のリーフレットを活用した広報啓発活動を行っていただきたい」旨の要望については、管内の幼稚園、保育園において、電動アシスト自転車の危険性及び交通ルールの遵守について指導や、自転車教室、横断歩行訓練などを実施している旨を説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
遺失拾得業務について
 - (1) 当署に届いた拾得物の流れや、遺失者が警察署に届いた拾得物件の問合せをする方法について説明した。
 - (2) 拾得者の権利について、所有権を取得できる条件や所有権を取得できない禁制品等について説明した。
 - (3) イベント会場に会計課員を派遣し、イベント会場内で届出ができるよう、ブースを設けている旨を説明した。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
遺失拾得業務について
特に高齢者に対しては、拾得物の検索方法について検索サイトだけでなく電話での問合せもできる旨を、ふれあいポリスなどを活用して広報啓発してほしい。

[その他の意見要望等]

委員から「警察署の電話が自動音声ガイダンスとなったが、高齢者等操作が分からない方にも、分かりやすいガイダンスがあるとよい。」との意見があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和04年度 第3回 世田谷警察署協議会 議事概要

開催日時 令和04年12月21日 午後03時30分～午後05時00分

| | | | |
|------|-----------|-----|---------------------|
| 開催場所 | 世田谷警察署 講堂 | 出席者 | 協議会委員 8名 署長ほか 3名 |
|------|-----------|-----|---------------------|

内容

会議に先立ち、生活安全課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 特殊詐欺の現状について
当署の特殊詐欺被害状況や被害抑止活動として、主要駅周辺等における注意喚起、未然防止をした金融機関職員への感謝状贈呈などの施策を説明した。
- 2 協議会からの意見要望の取組結果について
 - (1) ふれあいポリスについて、「ふれあいポリスを絶やすことなく、常に後継者を意識してスムーズに引継ぎが行えるようにしていただきたい」旨の要望については、当署のふれあいポリスの残り任期は定年延長等により8年あり、2030年までふれあいポリスとして活動していくこと、また、後継者への引継ぎもマニュアル等ではなく新任者との2名配置でマンツーマン指導に当たり洩れなく引継ぎを行う旨を説明した。
 - (2) ふれあいポリスについて、「ふれあいポリスの派遣依頼等の要望が出しやすい体制作りと、ふれあいポリスを広く周知できるような工夫をしていただきたい」旨の要望については、現在、ラジオやケーブルテレビ等の協力を得ながら、警察業務の紹介をしているため、その機会を通じて今後ふれあいポリスの活動について情報発信を効果的に行っていく旨を説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
自転車の安全対策について
 - (1) 当署の自転車関与事故の事故類型、自転車事故の相手方の特徴や事故が多い年代について説明した。
 - (2) 自転車関与事故の特徴を踏まえ、自転車事故を減少させるため、4つの違反を重点に指導、取締りの強化を図っている旨を説明した。
 - (3) 自転車安全対策の取組について、広報啓発活動や自転車安全教室等の実施状況について説明した。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
自転車の安全対策について
 - (1) 10歳代から20歳代までの若者を対象とした広報啓発活動をしていただきたい。
 - (2) 従業員に自転車を使用させている企業に対して、交通事故防止や自転車保険の加入についての資料やポスター等を使用した効果的な広報啓発活動をしていただきたい。
 - (3) 保育園や幼稚園の保護者が集まる機会を捉えて、自転車事故防止のリーフレット等を配布した広報啓発活動をしていただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「特殊詐欺の被害防止として、携帯電話を使用してるATM利用者に対してどのように声を掛ければ良いか分からないので、そのような点も広報してほしい」という旨の意見があった。
- 2 委員から「大学生を対象とした高額バイトを装った特殊詐欺の受け子募集など、犯罪に荷担させないための広報啓発活動を行ってほしい」との旨の意見があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和04年度 第2回 世田谷警察署協議会 議事概要

開催日時 令和04年10月06日 午後03時30分～午後05時00分

開催場所 世田谷警察署 講堂
出席者 協議会委員 9名
署長ほか 3名

内容

会議に先立ち、刑事組織犯罪対策課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 在留外国人総合対策について
管内に居住する在留外国人の比率と検挙数について説明し、在留外国人が巻き込まれやすい犯罪態様や外国人を雇用する上での注意点等を説明した。
- 2 協議会からの意見要望の取組結果について
 - (1) 災害警備対策について、「災害時に消防とは異なる警察独自の視点を取り入れた災害対策の実施を検討し、町会等の防災訓練に積極的に参加していただきたい」旨の要望については、身近な普段の備えや防犯対策といった面からの災害対策を推進していくとともに、管内中学校で行われた地域合同防災訓練に参加するなどし、警察としてできる災害対策について、試行錯誤をしながら町会等の防災訓練に参加していく旨を説明した。
 - (2) 災害警備対策について、「防災対策としてのアドバイスや災害発生後の消防や区と連携した、情報発信を効果的に行うことができる体制づくりに努めていただきたい」旨の要望については、消防や区と連携を図っていくため、それぞれの災害対策担当者との会議や訓練視察を行い、警察の視点から防災対策のアドバイスや災害時の情報発信を効果的に行っていく旨を説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
ふれあいポリスの活動について
 - (1) 警察と管内住民と区役所等の自治体行政機関を繋ぐ目的で、ふれあいポリスという制度が開始されたことについて説明した。
 - (2) ふれあいポリスの任務として、管内のパトロールや自治体の訪問、各種行事、会議等への参加による地域の実態を掌握するほか、警察と管内住民等とのパイプ役として地域との絆を強化することについて説明した。
 - (3) 当署のふれあいポリスの紹介及び活動内容について説明した。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
ふれあいポリスの活動について
 - (1) ふれあいポリスを絶やすことなく、常に後継者を意識してスムーズに引継ぎが行えるようにしていただきたい。
 - (2) ふれあいポリスの派遣依頼等の要望が出しやすい体制づくりと、ふれあいポリスを広く周知できるような工夫をしていただきたい。

[その他の意見要望等]

委員から、「ふれあいポリスが毎週町会のゴミ清掃に参加して、特殊詐欺の被害防止も併せてやってくれていつも感謝している。」との意見があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和04年度 第1回 世田谷警察署協議会 議事概要

開催日時 令和04年06月15日 午後03時30分～午後05時00分

| | | | |
|------|-----------|-----|---------------------|
| 開催場所 | 世田谷警察署 講堂 | 出席者 | 協議会委員 8名 署長ほか 3名 |
|------|-----------|-----|---------------------|

内容

会議に先立ち、交通課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 駐車取締り活動ガイドラインについて
世田谷署の駐車違反取締り活動ガイドラインについて、取締り重点地域等を指定して重点的、計画的な指導取締りを行っている旨を説明した。
- 2 協議会からの意見要望の取組結果について
 - (1) 防犯カメラの活用について、「行政と連携して、煩雑な手続きや費用対効果が分からないなどの問題点等を洗い出して設置に向けた努力をしてほしい」旨の要望については、行政と防犯カメラ設置の問題点について検討し、予算に対する問題点、地域住民の理解に対する問題点、費用対効果の問題点を洗い出し、今後も行政と協力して防犯カメラ設置に向けた働き掛けを行っていく旨を説明した。
 - (2) 防犯カメラの活用について、「使用しない防犯カメラでは、単にランニングコストだけが浪費されており、防犯カメラによる抑止力では推進には足りないので、使用方法等を周知させて、当該防犯カメラを更に有効活用するなど、無用の長物と化さないようにしてほしい」旨の要望については、区や警察からの事前説明時に使用範囲を周知させ、設置団体の運用規約に基づき閲覧等をする際にトラブル防止の観点からアドバイスを行うなど、防犯カメラを有効活用してもらえよう行政と協力していく旨を説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
災害警備対策について
 - (1) 11年前に発生した東日本大震災での都内及び世田谷区での被災状況について説明した上で、新たな首都直下型地震の被害想定に基づき、ライフライン被害や管内の危険地帯について説明した。
 - (2) 近年ゲリラ豪雨の発生が年々増加傾向にあることから、世田谷区のデータを基に当署で作成した水害ハザードマップを示し、管内の危険箇所と実際に冠水した箇所について説明した。
 - (3) 大規模地震発生時における警察の災害活動として、各種警察活動や管内の主要路線の交通規制等について説明した。
 - (4) 震災発生時に当署が倒壊した際の代替施設について、大学や関係機関と協定を締結し、震災発生後も警察機能を維持できるように計画していることや、署内の取組として、各課の代表者を防災担当者に指定し、定期的に防災担当者検討会を実施している旨を説明した。
 - (5) その他の課題として、災害時に警察活動を継続的に行っていくため、災害時協定の締結先の拡充や自治体や町会等から情報集約するための体制構築を推進していく旨を説明した。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
災害警備対策について
 - (1) 災害時に消防とは異なる警察独自の視点を取り入れた災害対策の実施を検討し、町会等の防災訓練に積極的に参加していただきたい。
 - (2) 防災対策としてのアドバイスや、災害発生後の消防や区と連携した情報発信を効果的に行うことができる体制づくりに努めていただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「前もって行政や警察が災害に備えて、自分で避難することが困難な障害者等の情報を収集できる体制づくりを構築してほしい」という旨の意見があった。
- 2 委員から「区から在宅避難を推奨されているが、その間の安否確認も実施してほしい」との意見があったことから、今後自治会や行政、消防と連携して行っていく中で同意見を取り入れて災害対策を行っていく旨を説明した。

| | |
|-----|--|
| | |
| その他 | |

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

開催日時 令和04年03月15日 午後03時30分～午後05時15分

| | | | |
|------|-----------|-----|---------------------|
| 開催場所 | 世田谷警察署 講堂 | 出席者 | 協議会委員 9名 署長ほか 3名 |
|------|-----------|-----|---------------------|

内容

会議に先立ち、生活安全課課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 協議会からの意見要望の取組結果について
- 1 自転車安全対策について、「自転車で子供を送迎する自転車利用者の交通違反が危険であるため、保育園やスイミングスクール等、自転車利用の送迎が多く集まる場所に対する広報啓発活動をしてもらいたい」旨の要望については、保育園や幼稚園において子供の送迎に自転車を利用する保護者に対し、電動アシスト自転車の危険性や交通ルールの遵守について指導し、また座席に子供を乗せたまま自転車を離れない等の注意喚起を行っている旨を説明した。
 - 2 自転車安全対策について、「自転車の販売店等と協力して、子供を乗せる自転車の購入者に対して交通ルールの周知を図ってもらいたい」旨の要望については、世田谷署管内の自転車販売業者に協力をいただき、自転車購入者に対して自転車を安全に利用してもらうためのチラシを配布し、また酒類提供飲食店等にも働き掛け、飲酒運転根絶ポスターの掲示、車や自転車利用者の客に対する声掛け、チラシ入りティッシュ等の啓発品を配布してもらうよう協力依頼している旨を説明した。
 - 3 自転車安全対策について、「子供を自転車で乗せたまま、買い物や用事に出掛けてしまう者が多いことから、商店街等の駐輪場で注意喚起してもらいたい」旨の要望については、区と合同の自転車安全利用キャンペーン等で、買い物客が比較的多い時間帯にキャロットタワー駐輪場等において自転車の安全利用について広報啓発活動を行っている旨を説明した。
 - 4 自転車安全対策について、「自動車運転免許の更新手続きの際に、交通ルールの再徹底をしていただきたい」旨の要望については、自動車運転免許更新所来所者に対して、定期的に交通安全チラシを配布、また待合スペースにおいて短時間交通安全教育を行っている旨を説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
防犯カメラの活用について
 - (1) 犯人の検挙における防犯カメラ画像の有用性の高さを渋谷センター街の車両横転事件等の事例紹介を交えて説明した。
 - (2) 防犯カメラ捜査の重要性を鑑み、当署刑事組織犯罪対策課に初動捜査班を設置して、被疑者の特定に向けた現場執行力の強化に取り組んでいる旨を説明した。
 - (3) 防犯カメラ画像から事件解決に至った当署の好事例を紹介し、防犯カメラ画像の抽出及び解析を支援する体制を整備強化するとともに、防犯カメラ画像の適切かつ確実な収集を図り事件解決に努めている旨を説明した。
 - (4) 世田谷区内における防犯カメラの設置状況を説明し、防犯カメラの設置を促進するために設置主体となり得る町会、商店街や自治体等に対して、設置に向けた働き掛けを継続して行っている旨を説明した。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
防犯カメラの活用について
 - (1) 行政と連携して、手続きが煩雑な手続きや、費用対効果が分からないなどの問題点等を洗い出して設置に向けた努力をしてほしい
 - (2) 使用しない防犯カメラでは、単にランニングコストだけが浪費されており、防犯カメラによる抑止力では推進には足りないもので、使用方法等を周知させて、当該防犯カメラを更に有効活用するなど、無用の長物と化さないようにしてほしい

[その他の意見要望等]

| | |
|-----|--|
| | |
| その他 | |

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和03年度 第3回 世田谷警察署協議会 議事概要

開催日時 令和04年02月22日 午後03時30分～午後05時15分

| | | | |
|------|-----------|-----|---------------------|
| 開催場所 | 世田谷警察署 講堂 | 出席者 | 協議会委員 8名 署長ほか 3名 |
|------|-----------|-----|---------------------|

内容

会議に先立ち、生活安全課長代理の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 少年の非行防止対策について
非行少年の区分や概況、懸案事項について説明した後、当署が取り組んでいる非行防止活動について説明した。
- 2 協議会からの意見要望の取組結果について
 - (1) 警察相談専用ダイヤルの普及促進について、「高齢者が気軽に、迷わず通報できるよう周知拡大を図ってもらいたい」旨の要望については、高齢者が多く居住する都営アパートの会合に参加し、広報啓発活動を行うとともに区民館や区民センター等に交番新聞の掲示を依頼して目に触れやすい環境を作り周知拡大を図っている旨を説明した。
 - (2) 警察相談専用ダイヤルの普及促進について、「小・中学生といった若年層に対する普及活動を行い、将来的に世間に浸透するような対策を講じてもらいたい」旨の要望については、小・中学校の防犯教室の機会に合わせてペーパークラフト型のチラシを配布し、関心を引くような広報啓発活動を実施した旨を説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
自転車の安全対策について
 - (1) 令和3年中における交通事故発生状況について、全庁的に人身事故が増加傾向にある中、当署では交通安全キャンペーンや交通違反取締りなどの活動を行い、死者数・発生件数を減少した旨を説明した。
 - (2) 交通事故における自転車の関与率が上昇している旨を説明した上で、世田谷区内4署の自転車が関与する事故を比較し、当署の発生件数が大きく抑えられている旨を説明した。
 - (3) 自転車通行環境の整備として、道路管理者と連携して自転車ナビラインやストップマークの整備を行い、自転車と歩行者の安全確保を図っている旨を説明した。
 - (4) 自転車を利用した宅配業者に対し、ヘルメットの着用を推奨したり交通マナーに関する街頭キャンペーンを実施するなど、自転車利用者に対して交通ルールを周知したほか、子供を乗せた自転車の幼児用シートベルトの着用の徹底を図っている旨を説明した。
 - (5) 自転車用のシミュレーターやスケアード・ストレイトによる体験・実践型の自転車教室などの安全教育を実施している旨を説明した。
 - (6) 自転車利用者に対する指導取締りの推進として、自転車指導啓発重点地区・路線を中心に自転車利用者に対する指導警告をするとともに、悪質な違反者に対しては交通切符を適用し、交通事故防止を図っている旨を説明した。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
自転車の安全対策について
 - (1) 自転車で子供を送迎する自転車利用者の交通違反が危険であることから、保育園やスイミングスクール等、自転車利用の送迎が多く集まる場所に対する広報啓発活動を行っていただきたい。
 - (2) 子供を乗せる自転車の販売店等と協力して、購入者に交通ルールの周知をしていただきたい。
 - (3) 子供を自転車に乗せたまま、買い物や用事に出掛けてしまう者が多いことから、スーパーや商店街等の駐輪場に啓発ポスターを貼り、注意を促していただきたい。
 - (4) 自動車運転免許の更新手続の際に、交通ルールの周知をより徹底していただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「自転車事故の年齢や性別等の内訳が知りたい」との意見があった。
- 2 委員から「大麻を使用する非行少年は、その家族にも悪影響を及ぼしてしまうた

め、そういった点も少年に指導してもらいたい」との意見があったことから、非行防止活動に生かしていく旨を説明した。

3 委員から「飲酒運転をしても自転車は違反にならないと思っている自転車利用者がいるので、そういった、ルールの周知もしてほしい」旨の意見があった。

4 委員から「小学校前の通学路において、車両進入禁止の時間帯にも関わらず、バイクが通行しており危ない」旨の意見があったことから、調査の上今後適切に対応していく旨を説明した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和03年度 第2回 世田谷警察署協議会 議事概要

開催日時 令和03年10月26日 午後03時30分～午後05時10分

| | | | |
|------|-----------|-----|---------------------|
| 開催場所 | 世田谷警察署 講堂 | 出席者 | 協議会委員 8名 署長ほか 4名 |
|------|-----------|-----|---------------------|

内容

会議に先立ち、交通課長の出席について、各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 採用活動の取組について
警務課長から、当庁の受験者数及び合格者数の推移を説明した後、当署が取り組んでいる採用活動や今後の課題について説明した。
- 2 協議会からの意見要望の取組結果について
 - (1) 「若者がい集し、騒いでいる公園等の巡回を強化してほしい」旨の要望については、制服警察官による集団警らやパトカーの赤色灯点灯走行による「見せる警戒」を強化して犯罪抑止活動に努めた旨を説明した。
 - (2) 「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた各種対策の効果的な広報に努め、地域住民が協力しやすい環境を整備していただきたい」旨の要望については、管内企業に対して交通対策の事前周知を図ったほか、主要道路を通過する運転者に対して混雑緩和の協力を呼びかける各種ストップキャンペーンを実施した旨を説明した。
 - (3) 「公園や繁華街等で、いわゆる路上飲みが横行すると、ごみの散乱や歩道上の通行妨害等による治安悪化が懸念されるので、巡回を強化し環境浄化に努めていただきたい」旨の要望に対しては、盛り場一斉対策による環境浄化活動を実施した旨を説明した。
 - (4) 「小売店等での万引き防止対策を徹底していただきたい」旨の要望に対しては、コンビニ等に対する立寄り警戒や犯罪抑止活動の強化を図ったほか、「万引き防止対策モデル店舗会議」を開催し、管内の万引き発生状況等を分析した情報提供を行うことで、小売店等の防犯意識の向上や機運の醸成を図った旨を説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
地域警察活動について
 - (1) 管内世帯数や人口及び面積、110番の入電件数の統計から、警視庁管内の各警察署と当署の現況を比較説明した上で、当署地域課の概要について説明した。
 - (2) 警察相談ダイヤル（#9110）の広報啓発動画を視聴した後、令和2年中に受理した不要不急の通報件数並びに同内容について説明し、真に必要な緊急通報について理解を求めた。
 - (3) 110番通報の受理から警察官が臨場するまでの流れについて説明し、交通標識や信号機等の管理番号から通報場所を特定する方法を説明した。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
警察相談ダイヤル（#9110）の普及促進について
 - (1) 高齢者が気軽に、迷わず通報できるよう周知拡大を図っていただきたい。
 - (2) 小中学生といった若年層に対する普及活動を行い、将来的に世間に浸透するよう対策を講じていただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「警察相談ダイヤル（#9110）も大事だが、警察官と世間話をした際の『困ったことがあれば、いつでも110番してください』という言葉に安心する住民も多い。」との意見があった。
- 2 委員から「交通に支障がある樹木の伐採要望に対して早急に取り組んでいただき、ありがとうございました。子供たちの通学路上でもあるため、町内会としても行政や警察と連携して対応していきたいと思っております。」との意見があった。
- 3 委員から「自転車の前後に子供を乗車させている親をよく見掛けるが、バランスを崩して転倒しないか不安を覚える。親への注意喚起や交通安全教育を徹底してほしい。」との意見があった。